

「本所防災館 防災体験視察」

平成25年6月21日、本所都民防災教育センター 本所防災館にて人材開発委員会主催の防災体験視察が開催されました。

近年、マスコミ等で大型災害に備えての企業ベースでの準備や対策が呼びかけられております。今回人材開発委員会でもいざという時に慌てず且つ迅速に行動が出来るよう、模擬災害を体験できる国内屈指の防災体験館として有名な本所防災館を参加者24名にて体験視察して参りました。

防災シアター

音響システム、座席の振動等、インパクトのある演出を用い、地震をテーマに迫力ある映像が上映されました。



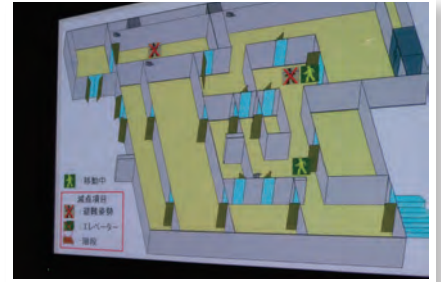
応急手当体験コーナー

ここでは、心肺蘇生法などの応急手当を訓練用の人形を実際に使って体験できます。また、AED（自動体外式除細動器）の使用方法を教えてください。



煙体験コーナー

煙の特性や危険性を知ったうえで、煙が充満して視界がきかなくなった体験室の中を避難します。正しい避難の方法を身につけ、冷静な判断力と確実な行動力を養う事が出来ます。



消火体験コーナー

実際の火災をシミュレートした大型のスクリーンを相手に、消火器や屋内消火栓の使い方を教えてください。



地震体験コーナー

本物そっくりの地震を体験しその恐ろしさを知り、いざという時の行動を身につける事が出来ます。また、映像により、地震に対する備えの重要性を説明して頂きます。

【体験視察を終えて】

今回2時間にわたり上記5項目を少し駆け足で体験しましたが、どの項目も大変内容が濃く見るだけでなく実際に体験する事で防災に対する意識を喚起する事が出来ました。いつ起こってもおかしくない首都圏の直下型地震に対して備えておく必要があるが、事前にきちんと体験して、いざという時の行動を体で覚えておく必要性を強く感じました。防災行動力をアップして「災害」に強い自分を作る事が最も大切だと感じました。

広報委員・人材開発委員 西林 大輔 / (株)インテリアニシダ